



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 日東富士製粉株式会社 上場取引所 東
コード番号 2003 URL <https://www.nittofujii.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 朋宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 坂田 喜章 (TEL) 03-3553-8781
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	17,929	8.9	1,196	1.3	1,345	1.4	684	△25.5
2023年3月期第1四半期	16,458	15.6	1,181	8.6	1,325	7.2	919	9.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 947百万円(△32.3%) 2023年3月期第1四半期 1,400百万円(112.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	75.17	—
2023年3月期第1四半期	100.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	59,661	45,613	76.4
2023年3月期	60,944	45,558	74.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 45,552百万円 2023年3月期 45,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	77.00	—	98.00	175.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	75.00	—	101.00	176.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	5.7	2,200	△6.6	2,400	△5.3	1,700	△2.9	186.70
通期	74,000	6.4	5,200	△1.9	5,500	△4.0	4,000	1.0	439.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	9,384,728株	2023年3月期	9,384,728株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	279,114株	2023年3月期	278,983株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	9,105,678株	2023年3月期1Q	9,105,876株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期につきまして、わが国の経済活動は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う人流増加などにより、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、緊迫した世界情勢に加え、物価の上昇などにより、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、2024年度を最終年度とする中期経営計画「New Foundation for the Future」の達成に向け、「原料調達・製造・販売・開発・物流」全部門の連携を強化し、①成長を支える設備・人材投資、②グループ経営基盤及び連携の強化、③海外ミックス粉事業の面展開と小麦粉の輸出拡大、④美味しさと健康を軸とした製品ラインナップの拡充、⑤「主食を通じた食と健康の課題解決」につながる新規事業機会の創出、の5つの重点戦略に取り組んでおります。

当社グループの第1四半期の業績につきましては、主力の小麦粉の販売数量は若干減少しましたが、外国産小麦の政府売渡価格の引き上げ（昨年4月に平均17.3%、10月は据置き）に伴う小麦粉販売価格改定の影響等により、売上高は179億2千9百万円（前年同期比8.9%増）の増収となりました。経常利益も13億4千5百万円（前年同期比1.4%増）となり増益となりましたが、投資有価証券評価損を計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億8千4百万円（前年同期比25.5%減）の減益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	16,458	17,929	1,470	8.9%
営業利益	1,181	1,196	14	1.3%
経常利益	1,325	1,345	19	1.4%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	919	684	△234	△25.5%

〔セグメント別営業概況〕

① 製粉及び食品事業

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	14,127	15,322	1,195	8.5%
営業利益	1,084	1,127	43	4.0%

「製粉及び食品事業」につきましては、外国産小麦の政府売渡価格の引き上げに伴う小麦粉販売価格の改定実施の影響等により、売上高は前年同期比8.5%増の153億2千2百万円となりました。営業利益につきましては、当社及び国内外子会社の増収に伴う売上総利益の増加等により、11億2千7百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

なお、本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が平均5.8%引き上げられたことに伴い、当社においても6月20日納品分より小麦粉製品の価格を改定しております。

② 外食事業

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	2,298	2,573	274	11.9%
営業利益	48	23	△24	△51.3%

「外食事業」の柵さわやか（当連結対象期間1月～3月）につきましては、主力のケンタッキーフライドチキン店のキャンペーンで客数を前年よりも伸ばし、客単価も上がったことで、売上高は前年同期比11.9%増加し25億7千3百万円となりました。しかし営業利益は、配達代行の対象店舗数拡大による配送コストの増加などにより、2千3百万円（前年同期比51.3%減）となりました。

③ 運送事業

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	516	501	△15	△3.0%
営業利益	41	36	△4	△11.3%

「運送事業」の日東富士運輸㈱につきましては、売上高は、前年同期比 3.0%減少し5億1百万円となりました。営業利益も、コスト削減に努めましたが、小麦粉の販売袋数が落ちたことにより、売上高及び売上総利益が減少し、3千6百万円（前年同期比 11.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2023年3月期	2023年6月期	比較
流動資産	32,103	30,476	△1,627
固定資産	28,841	29,185	343
資産計	60,944	59,661	△1,283
流動負債	11,384	9,923	△1,460
固定負債	4,002	4,124	122
負債計	15,386	14,048	△1,338
純資産	45,558	45,613	54
負債・純資産計	60,944	59,661	△1,283

流動資産は304億7千6百万円で、短期貸付金（キャッシュ・マネジメント・システムによる実質的な現金及び現金同等物）が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ16億2千7百万円減少しました。固定資産は291億8千5百万円で、生産設備等の更新・改修による有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億4千3百万円増加しました。この結果、資産合計は596億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億8千3百万円減少しました。

流動負債は 99億2千3百万円で、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少した等により、前連結会計年度末に比べ14億6千万円減少しました。固定負債は41億2千4百万円で、繰延税金負債が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億2千2百万円増加しました。この結果、負債合計は140億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億3千8百万円減少しました。

純資産はその他有価証券評価差額金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5千4百万円増加し、456億1千3百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.7%増加して 76.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年度前半におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの鎮静化により、人流の回復や外国人観光客の増加など、国内需要を中心に回復の動きが出てきており経済・社会活動の正常化が進みました。一方で、深刻な人手不足や人件費の高騰、原材料費、物流費、光熱費など様々なモノの値上げが続き景気回復ペースは鈍化しており、今後も当社グループを取り巻く事業環境は厳しい状況が続くものと思われます。

また、ロシアのウクライナへの侵攻に対する一段の緊迫化により、未だ原油をはじめとする資源価格のボラティリティは高く、原材料・部品等の供給不足などに加え、欧米の景気後退の可能性など、当社グループの経営成績に影響を与えるリスクはあるものの、現時点において2024年3月期（2023年度）の業績見通しは、連結売上高740億円（対前期比6.4%増）、連結経常利益55億円（対前期比4.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益40億円（対前期比1.0%増）と2023年5月8日発表の業績予想から変更はありません。

なお、今後の業績動向により当社グループの業績見通しに修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,101	1,461
受取手形及び売掛金	10,099	9,872
商品及び製品	3,071	3,313
原材料及び貯蔵品	9,901	9,326
短期貸付金	6,872	5,655
その他	1,063	853
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	32,103	30,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,806	5,806
機械装置及び運搬具（純額）	4,417	4,719
土地	4,647	4,654
建設仮勘定	264	332
その他（純額）	468	457
有形固定資産合計	15,604	15,970
無形固定資産		
のれん	13	8
その他	507	503
無形固定資産合計	520	512
投資その他の資産		
投資有価証券	9,329	9,362
差入保証金	814	816
退職給付に係る資産	2,171	2,148
繰延税金資産	139	116
その他	309	306
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	12,716	12,702
固定資産合計	28,841	29,185
資産合計	60,944	59,661

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,154	5,439
短期借入金	500	500
未払法人税等	841	206
賞与引当金	581	267
役員賞与引当金	29	5
その他	3,277	3,504
流動負債合計	11,384	9,923
固定負債		
繰延税金負債	2,937	3,133
役員退職慰労引当金	99	39
退職給付に係る負債	322	300
資産除去債務	504	511
その他	137	139
固定負債合計	4,002	4,124
負債合計	15,386	14,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	34,603	34,395
自己株式	△474	△475
株主資本合計	40,677	40,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,467	4,652
繰延ヘッジ損益	2	23
為替換算調整勘定	295	351
退職給付に係る調整累計額	55	54
その他の包括利益累計額合計	4,820	5,082
非支配株主持分	59	60
純資産合計	45,558	45,613
負債純資産合計	60,944	59,661

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	16,458	17,929
売上原価	12,691	13,950
売上総利益	3,766	3,979
販売費及び一般管理費		
販売手数料	184	204
販売運賃	714	711
貸倒引当金繰入額	0	0
給料及び手当	554	597
賞与引当金繰入額	123	129
役員賞与引当金繰入額	5	5
退職給付費用	12	25
役員退職慰労引当金繰入額	5	4
のれん償却額	5	4
その他	979	1,098
販売費及び一般管理費合計	2,585	2,783
営業利益	1,181	1,196
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	59	69
固定資産賃貸料	58	57
為替差益	11	14
その他	22	16
営業外収益合計	153	160
営業外費用		
支払利息	0	0
租税公課	1	3
海外子会社駐在員に係る源泉所得税負担額	3	4
その他	3	4
営業外費用合計	9	11
経常利益	1,325	1,345

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	8	-
協力金収入	14	-
特別利益合計	23	0
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	12	16
投資有価証券評価損	-	238
特別損失合計	12	254
税金等調整前四半期純利益	1,336	1,091
法人税、住民税及び事業税	278	278
法人税等調整額	135	128
法人税等合計	414	406
四半期純利益	922	685
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	919	684
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	0
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	392	185
繰延ヘッジ損益	3	21
為替換算調整勘定	93	56
退職給付に係る調整額	△11	△1
その他の包括利益合計	477	262
四半期包括利益	1,400	947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,393	946
非支配株主に係る四半期包括利益	6	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2023年5月19日開催の取締役会において、2023年6月29日開催の定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、同株主総会において役員退職慰労金の打ち切り支給について承認可決されました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を取崩し、打ち切り支給額の未払金39百万円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
国内事業(注3)	13,465	2,298	35	15,799	—	15,799
海外事業(注3)	659	—	—	659	—	659
顧客との契約から生じる収益	14,124	2,298	35	16,458	—	16,458
売上高						
外部顧客への売上高	14,124	2,298	35	16,458	—	16,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	0	481	484	△484	—
計	14,127	2,298	516	16,942	△484	16,458
セグメント利益	1,084	48	41	1,174	7	1,181

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 所在地別の売上収益は、事業拠点の所在地を基礎として分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
国内事業(注3)	14,838	2,572	36	17,447	—	17,447
海外事業(注3)	481	—	—	481	—	481
顧客との契約から生じる収益	15,319	2,572	36	17,929	—	17,929
売上高						
外部顧客への売上高	15,319	2,572	36	17,929	—	17,929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	0	464	467	△467	—
計	15,322	2,573	501	18,396	△467	17,929
セグメント利益	1,127	23	36	1,188	7	1,196

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 所在地別の売上収益は、事業拠点の所在地を基礎として分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。